

Mizuho Daily Market Report

2023/5/26

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	139.41	140.06	+0.59	+1.35
EUR	1.0720	1.0725	▲0.0025	▲0.0045
AUD	0.6531	0.6505	▲0.0039	▲0.0117
SGD	1.3530	1.3546	+0.0051	+0.0067
CNY	7.0705	7.0792	+0.0183	+0.0417
MYR	4.6260	4.6265	+0.0330	+0.0885
THB	34.67	34.61	+0.07	+0.27
IDR	14952	14950	+45	+85
PHP	56.07	56.08	+0.29	+0.18
INR	82.76	82.74	+0.07	+0.15

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.817%	+7.6 bp	+17.2 bp
日本(10年)	0.427%	+1.3 bp	+4.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.522%	+5.0 bp	+7.6 bp
オーストラリア(5年)	3.440%	+6.8 bp	+20.5 bp
シンガポール(5年)	2.998%	+6.9 bp	+26.0 bp
中国(5年)	2.480%	▲0.7 bp	▲7.6 bp
マレーシア(5年)	3.522%	+0.4 bp	+2.3 bp
タイ(5年)	2.225%	+1.2 bp	+5.4 bp
インドネシア(5年)	6.075%	▲0.1 bp	▲0.5 bp
フィリピン(5年)	5.703%	+7.1 bp	+17.0 bp
インド(5年)	6.939%	+2.3 bp	+1.6 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	32,764.65	▲0.1%	▲2.3%
N225(日本)	30,801.13	+0.4%	+0.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,269.64	+0.1%	▲2.2%
ASX(オーストラリア)	4,128.33	▲0.7%	▲2.2%
FTSTI(シンガポール)	3,207.72	▲0.2%	+0.8%
SSEC(中国)	3,201.26	▲0.1%	▲2.9%
KLSE(マレーシア)	1,402.48	▲0.5%	▲1.8%
SETI(タイ)	1,535.42	▲0.1%	+0.6%
JKSE(インドネシア)	6,704.231	▲0.6%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,560.22	▲0.8%	▲1.0%
SENSEX(インド)	61,872.62	+0.2%	+0.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	258.49	▲1.6%	▲1.2%
金	1,941.41	▲0.8%	▲0.8%
原油(WTI)	71.83	▲3.4%	▲0.0%
銅	7,914.75	+0.8%	▲2.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	138.50	—	140.90
EUR/USD	1.0700	—	1.0780
AUD/USD	0.6430	—	0.6680
USD/SGD	1.3400	—	1.3590
USD/CNY	7.0700	—	7.1090
USD/MYR	4.6100	—	4.6900
USD/THB	34.15	—	34.92
USD/IDR	14900	—	15000
USD/PHP	56.00	—	56.35
USD/INR	82.60	—	82.94

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間オープン前に米格付会社から米債を格下げする可能性が示唆されると、ドル円は139円台半ばから138円台後半まで急落。その後反発し139円台前半でオープン。序盤から5・10日のドル買いに支えられたことや、日本株がプラス圏で推移したこともありドル円は139円台後半まで上昇。終盤にかけてはやや押し戻され139円台半ばで海外時間へ渡った。アジア通貨は概ね下落。全般的なドル買いの流れの中、アジア通貨は売り優勢となった。シンガポールでは第1四半期GDP改定値が発表され前年比では+0.4%と速報値から上方修正されるも季節調整済みの前期比では▲0.4%。リセッションリスクが意識される中SGD売りが進んだ。

海外市場のドル円は139円台半ばでNYオープン。NYオープン直後は小幅に下落する場面もあったが、米第1四半期のコアPCE(改定値)が予想を上回り、市場はドル買いで反応。同時に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想より良好な結果もドル買いをサポートし、139円台後半まで上昇。その後は小幅反落するも、米金利上昇と共に139円台後半まで上昇。NY時間午後は高値圏での推移が続き、約6か月ぶりに140円台に乗せ、その後140円台前半でクロスした。

【金利】

米債利回りは大幅上昇。新規失業保険申請件数が予想を下回った他、米ハイデン大統領より債務上限と支出に関する交渉は妥結するであろうとの見通しを示すなどしたことから短期ゾーン中心に債券は売られてヘアフラットニング。メモリアルデー前の薄商いの中でチャッピな値動きとなった。

【予想】

本日のドル円相場は底堅い推移を予想。足元では米追加利上げ観測の高まりを背景に米金利上昇、ドル買いの流れが続いている状況。米債務上限交渉に対する懸念は残る状況ではあるものの、米追加利上げ観測が高まる中ではドルは売られづらい展開が続くドル円は底堅い推移が続きそうだ。

【本日の予定】

(日本) 4月 企業向けサービス価格指数
(アジア) 4月 シンガポール 鉱工業生産
(アジア) 4月 タイ 製造業生産指数 / 設備稼働率指数I
(アジア) 4月 マレーシア CPI
(アジア) 4月 豪 小売売上高
(欧州) 4月 英 小売売上高
(米国) 4月 個人所得 / 個人支出
(米国) 4月 個消物価デフレーター / PCEコアデフレーター
(米国) 4月 卸売在庫(速) / 前渡商品貿易収支 / 小売在庫
(米国) 4月 耐久財受注(速) / 製造業受注-資本財(速)
(米国) 5月 ミシガン大学消費者マインド(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。